

仲間と共にコロナ危機のりこえよう

奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会
奈良市大森西町13-16
電話0742-33-7266
FAX 0742-34-5826
HP naraminsyo.jp



「お風呂でゆっくり疲れを取って」と話す済美支部役員

済美支部が「心穏やかに」と 全会員に入浴剤をプレゼント

済美支部は2月、支部の会員42人全員に入浴剤のプレゼントを配布しました。プレゼントを受け取った会員からは、「これでコロナの疲れがとれたらいいなあ」「温かい心づかいに感謝しています」などの声が寄せられています。

済美支部は2月4日、片石健司副支部長・雑貨店のお店「FAXHIVE」で役員会を開催。コロナ危機の収束が見通せず、飲食を中心に中小業者の苦境が続く中、少しでも会員の役に立つことができないかと話し合い、入浴剤のプレゼント配布を決めました。

費用は商工新聞の手配りに本部から支給される配達援助金を充て、商品は雑貨店「寺川屋」を営む細川たみ子さんが準備。いかがお過ごしでしょうか。

コロナ禍で大変な中、少しでも心穏やかに休めていただきたいと思い、ささやかながら贈り物を用意しました。どうぞお受け取り下さい」と心のこもった手紙を添えました。

松尾恵美子支部長・印刷関係は「仲間と共にコロナ危機のりこえたい」と話しています。

記帳会

次の記帳会は、4月となります。下の日程での開催となります。ご注意ください。

【日時】
4月21日(水)
13:30
【持ち物】
領収書・帳簿
筆記用具・電卓



絵手紙教室

絵手紙教室は、新型コロナウイルスの感染予防と、みなさんの健康を守るためにしばらくお休みします。

「春の運動」終盤の飛躍を 3月度理事会を開催

奈良民商は3月1日、理事会を開催し、浜中達也会長・製菓・大安寺支部、嶋守秀利副会長・印刷関係・南支部、南



霜鳥事務局長の報告を熱心に聞く参加者たち

増義会計・家具・富雄支部）はじめに霜鳥純一事務局長が総合支援の借り入れ相談が相次ぐなど、中小業者の状態悪化は深刻。会員にも陽性者が出るなど、コロナ感染拡大は予断を許さない状況。直接支援策の継続・拡充を国・自治体に要求するとともに、政権交代による政治の転換が必要」と情勢報告。

「春の運動」の仲間増やしでは、昨年同時期を上回る商工新聞読者を18人、会員を9人迎えた前半の到達について報告。成果を確認しました。

今後の活動については、12日の重税反対全国統一行動・奈良集会に向け、宣伝カーの運行やチラシを活用した宣伝、7日の宣伝・対話統一行動、全会員に依拠した紹介運動などを通じて、終盤での飛躍をちと、早期に会員600人を突破しよう」と決意を固めました。

「早くコロナ無くなってほしい」



富雄支部は2月27日、あしび薬局で書き込み会を開催し、のべ14人が参加しました。

参加したAさん「カラオケ」は、「コロナ禍で客足が減り、従業員の人数を減らして営業している。大阪市内に勤めるお客さんは、会社からカラオケ店の入店を禁止されて来なくなりました」と話し、Hさん「スナック」は、「1回目の緊急事態宣言の時は、常連さんのおかげで売上は維持できたけれど、2回目の宣言発令後は、常連さんの来店も減り、今は苦しい状況」と話していました。

また、Kさん「美容」は、「年配のお客さんが多いので、ここ数日、お客さんゼロが続いています。早くコロナに無くなってほしい」と話していました。



夫婦で宣伝カー運行

学園前支部の鶴原政文さん・和代さん夫婦「造園」は2月27日、宣伝カーを運行しました。

鶴原さん夫婦は、四条大路、西ノ京、東九条町、帯解、永井町、横井町などで宣伝。晴天に恵まれ、春のように温かくなったこの日、鶴原さんは「コロナでどこにも行けないから、いいドライブになった」と話していました。



「このメンバーで旅行に行こう」



大安寺支部は北裏靖雄さん宅で確定申告書・書き込み班会を開催し、北裏さん「電気工事」をはじめ辻村美津子さん「美容」、阪田佐知子さん「美容」、西川喜代美さん「飲食」ら4人が参加。

北裏さんは「換気せな」と窓を開け、ペットボトルのお茶を用意し、コロナ感染対策は万全。持続化給付金はもらったけれど、それ以上に売上が減った、6時からになって参加しやすかった、など話しながら、参加者は申告書を作成。

一段落すると、「コロナが落ち着いたら、このメンバーで旅行にでも行きたいなあ」と北裏さん。「行きたいわ。その日が待ち遠しいわ」と、みんなが笑顔で応えていました。

班会で好み焼の注文



伏見南支部は2月25日、あやめ池の由翠旅館で確定申告書・書き込み班会を開催し、3人が参加しました。

Hさん「二輪販売」は、好み焼店を営むOさんに、今度電話してから食べに行くので、焼いといてね」と話し、Oさんは「Hさんの2人の子どもは大きくなったね」と話すなど、会話が弾みました。

